

支那語

第二回警防團長會

今十六日平市公會堂に於て
殉職並陣歿者慰靈祭執行

第二回縣下警防團長大會は今
十六日午前九時から平市公會
堂に於て殉職並びに陣歿警防
團員、消防組員慰靈祭を執行
の後大會に移つて久和警防課
長開辭述べ宮城遙拜、默禱
の後國歌齊唱、高橋警察部長
合旨を捧讀、無火災並びに優
良警防頃(左記)の表彰、橋本
知事の訓示、大日本警防協會
長(代議)その他來賓の祝辞に
對する國長代表平警防團長關
内正一氏の謝辭あり會議に入
りて

指示群項警防精神の發揚、
紀律振幅、教練訓練の徹底
防空訓練、火災警防、
注意事項、警防團員の服装
消防水利の充實、
協議事項、財團法人福島警
防協会行為一部改正、
報告事項、傷病兵慰問、優
良警防團査問、福岡市大火
慰問、櫻原神宮代表者參拜
建議事項、警防團に對し地下
足袋配給方陳情その他四十
九件

を一萬千里に譲り受賞者並び
に團長總代の答辭、萬歳三唱
の後午後四時閉會した
▲表彰旌授與平市、川部村
湯本町外二十五國▲表彰狀
好間村、草野村、勿來町、久の濱町、
植田町、四倉町、久の濱町

降て小生無事御奉公申上げ
て居ります、近況としては
衆に止まります、尙ほ當地

冬期攻戦とは

敗けて逃げるこそ

佐々木忠次郎

石城郡渡邊村の農事實行組合
では皇紀二千六百年を記念す
る事業について考を練つてゐ
たが其の結果現在の二十四組
が各二反歩づの水田を新規
開墾するか又は他より譲り受
けで毎年の共同耕作を向ふ十
ヶ年繼續に二萬四千圓

ケ年繼續これから上の年収益

金百圓づゝを貯金すれば十ヶ
年後には元金だけでも二萬四
千圓になる譲なので其れを組
合の事業改善費に充てやうと
計画を立てた

石城郡渡邊村の皇紀記念事
業

平市下平產出身

佐々木忠次郎

四ヶ市の土木

吏員協議會

明日から二日間

既に新聞紙上にて御承知の
ことは存じますが今次の
縣内四ヶ市の土木吏員協議會

は明十七日から十八日の二日

に開平市公會堂に於て開かれる

地第一線より御祝ひ申上げ

同時に皆々様の御多幸を祝

福申上ぐる次第であります

と共に逃げ場を失ふ鳥合の

局關係のものにつき打合され

従たる給與の支拂者から受け

して一定額の控除が行はれる

得なかつた爲め金二十四を昨
十五日市の銃後奉公會へ寄附

謝禮の手紙に添えて金十四を

市内銀庫に添付した

平市銀庫事務は取扱ふ

日の縣社子鍬倉神社例祭當日

臨時休業をするが國庫と縣金

庫事務は平日の通り取扱ふと

銃後會へ廿二

廿二日マートモで

石城乾蘭の通常總會

廿二日マートモで

昭和四年十月七日

(二)

第一九百八千二第二

(可認物便郵種三第三)

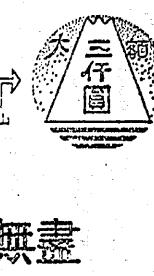
【日報水】

代用品の寵兒
竹ラスト
鐵網コンクリート
代りには本品以上
茨城縣西茨城郡の岩間町地
方一帯は竹材の產地として知
られて居り、この竹材の移出
が毎年三十萬圓を上つてゐる
のであるが、豊富な竹の生産
に近年は伐り落された枝竹を
利用してつくる農家の副業の
竹筍が年々七十萬本ぐらゐ近
縣は勿論、關西、東北、北海
道方面へまで移出する勢な
活況を呈してゐるが、更にこ
のほか特筆太悲されるものと
して同町宇旭町東區竹材商鈴
木七郎氏(毛)は竹筍をつくつ
た残りの竹を利用して、あり
來りの型を越えた鐵網コンク
リート用のラスト代用として賣
現代式な竹ラスを考案、防腐
防虫、耐アルカリ性として賣
り出したところ俄然建築界か
ら非常な好評を博し、各方面
から注文が殺到する有様であ
つて豫期以上の旺盛な盛價に
かけてゐるが、東京を中心
に朝鮮、滿州方面からの連日
注文で移出が間に合はぬほど
の大繁昌である、竹ラスの製
造機は從來の紡織機を改良し
たもので、工員が目通り一尺迴
りぐらるの一本の竹から三千
本ぐらゐに割つたものを手工
が三尺×六尺(一坪に二枚を
使用)のものを織るのだが手
織りで一人一日十五枚、機織
では三十五枚を仕上げてゐる
一枚の相場は底渡しで三十錢
と言ふ好價である、國策建築
と材料としてまさに代用品時代

の寵兒となつてゐる(終り)
竹ラスト
鐵網コンクリート
代りには本品以上
茨城縣西茨城郡の岩間町地
方一帯は竹材の產地として知
られて居り、この竹材の移出
が毎年三十萬圓を上つてゐる
のであるが、豊富な竹の生産
に近年は伐り落された枝竹を
利用してつくる農家の副業の
竹筍が年々七十萬本ぐらゐ近
縣は勿論、關西、東北、北海
道方面へまで移出する勢な
活況を呈してゐるが、更にこ
のほか特筆太悲されるものと
して同町宇旭町東區竹材商鈴
木七郎氏(毛)は竹筍をつくつ
た残りの竹を利用して、あり
來りの型を越えた鐵網コンク
リート用のラスト代用として賣
現代式な竹ラスを考案、防腐
防虫、耐アルカリ性として賣
り出したところ俄然建築界か
ら非常な好評を博し、各方面
から注文が殺到する有様であ
つて豫期以上の旺盛な盛價に
かけてゐるが、東京を中心
に朝鮮、滿州方面からの連日
注文で移出が間に合はぬほど
の大繁昌である、竹ラスの製
造機は從來の紡織機を改良し
たもので、工員が目通り一尺迴
りぐらるの一本の竹から三千
本ぐらゐに割つたものを手工
が三尺×六尺(一坪に二枚を
使用)のものを織るのだが手
織りで一人一日十五枚、機織
では三十五枚を仕上げてゐる
一枚の相場は底渡しで三十錢
と言ふ好價である、國策建築
と材料としてまさに代用品時代



代用品の寵兒
竹ラスト



内科、小兒科

大森醫院

新學期

御入學、進級、卒業の御祝には是非必要な實用品を

萬年筆は信用ある専門店へ

◎萬年筆は信用ある専門店へ
株箱入
二四より
各種調達

國萬年筆製作所

平市十五丁目大町通り



附屬產院 新設

婦人科 木村病院

開店：午前十時
御食事は午前十一時より、
閉店：午後十一時
時限り、
喫茶。酒場を兼ねた。



美商店



婦人科 木村病院

開店：午前十時
御食事は午前十一時より、
閉店：午後十一時
時限り、
喫茶。酒場を兼ねた。



美商店

九九・九電



平病院

(平市元共済病院跡)

電話六四一番

院主 小兒科院 長 鈴木定藏

院長 副院長 高橋俊幸

院長 長 鈴木定藏

院長 鈴木定藏